

【ホップ（かも事業所）】では、学齢期前期の児童が活動しています。遊びを通じて挑戦すること・待つこと・譲ること・協力すること・自分の気持ちを表現すること・相手の気持ちについて考えること等を経験していただいています。そして、身の回りのことを自分ですること大切にして、荷物の管理や手洗い、片付け等も丁寧に行っています。自由時間はお庭で自転車やキックボードに乗ったり砂場で遊んだり、ロープブランコを友達同士で押し合っ楽しんでいたりしています。プログラムではトランポリン・プール・季節のカレンダー制作・音楽・おはなし会などを提供しています。



【ステップ（きづ事業所）】では、学齢期中期の児童が活動しています。集団活動の中で、他者への意識を高めることや社会性を身に付けるなど、児童の発達段階や特性などを見ながら支援を行っています。プログラムは創作やゲーム、おやつ作りや音楽などを行っています。特に、創作では年間を通して折り紙と書道に取り組み、完成作品はカレンダーとしてご家庭にお渡ししています。ホップとの違いは、創作材料などは一つのみをみんなで協力して譲り合っ使うように、友達の存在を意識できるよう働きかけていることです。はじめは独り占めする児童も、経験を重ねることで「自分と友達が使う分を意識して使う」ということに意識が向いていきます。また、夏休み等の長期休暇には電車で外出したり、プールに遊びに行ったり、地域の紙芝居屋さんにも来ていただいたりして過ごしています。



【ジャンプ（かも第二事業所）】では、学齢期後期の高校3年生までの児童が活動しています。プログラムは身体を動かす遊びやゲーム、毎年の絵馬づくりなどを提供しています。児童期終了間近のジャンプでは、「ジャンプミーティング」と称して児童に意見を求めて、やりたいプログラムを提案してもらい、それを実現する活動に取り組んでいます。与えられるのではなく、自分たちで活動を作っていきます。また、地域清掃プログラムも毎月実施し、市役所から指定の袋をもらって市民活動に参加することも意識して行っています。その他、音楽ではドラムセットに挑戦したり、自由時間はみんなで1000ピースパズルに挑戦したりと、中高生らしい活動に取り組んでいます。



## 新しく、土曜活動を始めます！

昨年度まで実施していた目的別プログラム【わっか】の成果を今年度からは土曜日に取り組んでいます。活動は、10～16時です。

【ホップ・ステップ】調理自習を中心としたプログラムをグループワーク形式で提供します

①メニューの相談 ②栄養素を学びながら食材決定 ③購入 ④調理 ⑤食事マナー ⑥片付け ⑦振り返り  
以上のような流れで実施します。

自由時間はお友達と遊び、年2回の保護者招待で日ごろの成果を発表したいと考えています。ぜひ、ご参加ください。

【ジャンプ】『公共交通機関を利用した移動練習』『販売体験』『調理』を中心としたプログラムをグループワーク形式で提供します

### 『公共交通機関を利用した移動練習』

- ①JRや奈良交通バスのご協力のもと、乗車マナーや困った時の質問練習、お金の使い方やカード使用練習、目的地までの切符の買い方などを座学と実習で学びます。
- ②お金の金種について座学で学び、金銭の価値や使用方法について学びます。

### 『販売体験』

- ①いづみ福祉会の多機能事業所「ワーキングセンターいづみ」の販売活動をお手伝いさせていただく中で、あいさつ・身だしなみ・お金の使い方・販売や納品の作業を実際に体験していただきます。
- ②実際の販売活動の前に、座学でおつり計算やあいさつ練習などについて学びます。

### 『調理』

【ホップ・ステップ】と同様のメニューです